

3 年 間 保 存

証明書
発行No. 2-50

標章No. 1032707

特定自主検査記録表

- ① 解体用つかみ具を装着する機械 (ベースマシン) の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械 (ベースマシン) に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名	松本	管理No.	E0-006	検査済装置機械 メーカー名	7ボ7	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	MT-20	型式	U-30-6A	機械管理者氏名	町田宗才	検査業者登録No.	第 1 7 号
製造 番号	20675	製造 番号	50481	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又 志 雄	責任者	
性能	160kg	検査 年月	R6 年 7 月	検査 実施場所	町田機工(株) 宮古(宮)	検査 年月日	R7 年 4 月 25 日
検査 実施場所	町田機工(株) 宮古(宮)			検査者 氏名	土橋 経		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
上下フレーム等	1	フレーム	き裂、変形、腐蝕	目視 探傷器	✓		油圧装置	8	シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、折損 き裂、曲がり、腐食、擦り傷	目視 操作 スケール	✓	
	2	取付けピン	き裂、変形、腐蝕、(給脂)	目視		✓		9	方向制御弁	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓	
	3	ボルト、ナット	取付	目視 スcrew	✓			10					
旋回装置	4	旋回ベアリング、 旋 回 ギ ア	引掛り、異音、 *ギヤのき裂・摩耗、 取付、シールの損傷	目視 操作 聴診	-	-	つかみ部	11					
	5	油圧モーター	油漏れ、作動、異常振動、 異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	-	-		12	つかみアーム	き裂、変形、腐蝕	目視 探傷器	✓	
油圧装置	6	回転継手 センタージョイント スィベルジョイント	回転、油漏れ、異音	目視 操作 聴診 触診	-	-	表示 操作 安全 車体	13	つかみリンク、 取 付 ピ ン	変形、き裂、欠け、摩耗、 取付	目視 探傷器	✓	
	7	配 管	き裂、損傷、老朽、ひび割れ、 油漏れ、取付	目視	✓			14	つかみ ポ イ ン ト	欠け、摩耗	目視 操作 スケール	✓	
								15	表 示 板	損傷、取付	目視	✓	
事業 要請 等							総合	16	操作レバー、 ペ ダ ル	ストローク、欠け	目視 操作	✓	
								17	飛 来 物 防 護 設 備	き裂、変形、腐食、取付	目視	-	-
								18	総合テスト	作動、異音、異常振動、 異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

次回特定自主検査実施年月 R8 年 4 月

出荷前 グリス給油を行って完了。

措 置 内 容

照会No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容
2	グリス給油	R7.4.25	グリス給油。

備
考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。

記 号	交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し
	×	△	A	T	C	L	-

クレーン機能付油圧ショベル(クローラ式)
定期自主検査・特定自主検査記録表
[建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用]

様式SR-ECC-01-F

3 年 間 保 存

証明番号 R6 年 7 月 18 日 定自検査章No. 15/224
証明番号 7-50 特自検査章No. 1032737

メーカー名	クボタ	管理番号	G5-120	使用者住所	中城村字久場1991番地
型 式	U-30-6A	性 能	0.09m ³	氏名又は名称	町田機工株式会社
製造番号	50481	つり上げ荷重	0.9t	機械管理者氏名	町田 宗才
検査場所	東伊予郡根子地区	アワメーター	272 h	検査業者登録番号	第 1 7 号
検査年月日	R6 年 7 月 19 日	移動式 クレーン 定期自主 検査資格	(交付者) 日本フーニナ (番 号) 沖縄県定 214-022	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又 当 店
検査者氏名	西本 一				

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
エ ン ジ ン	1	本 体	a *始動性 かかり具合、異音、予熱性・ヒーターの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d *エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 e *締付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f *弁隙間 弁隙間(最大 mm・最小 mm)(弁最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○・不× 1 2 3 4 5 6 j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形、緩み・脱落、防振ゴム損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	C 電子制御
	2	*潤滑装置	油圧、汚れ、油漏れ・*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	
	4	*冷却装置	本機・汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベア下(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール	✓	
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電流電圧計	✓	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—
	7				—	—
	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診、探傷器	✓	
	9	上部ローラー、下部ローラー		目視、スケール、探傷器	✓	
	10	履 帯	シュー・亀裂・変形・摩耗、取付、リネン・ブッシュ・亀裂・摩耗、ピン長、たわみ、ピン抜け出し、ゴムパッド(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム欠け・老化・摩耗、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—
	12	履帯調整装置	作動、調整バルブ・ナット・ロッド、ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダーの油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油圧、汚れ、油漏れ	目視、聴診、聴診	✓	
制 動	14					
	15	駐車ブレーキ(走行)	効き	目視、操作	✓	
	16					
	17	ブーム、アーム、バケット、リンク、ピン	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノイズ、探傷器	✓	
作 業 装 置	18	フロントアタッチメント	仕様確認、定格荷重表の最大作業半径確認	目視、操作、スケール	✓	
	19	ソース	脱落、がた、摩耗	目視、聴診	✓	
	20	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓	
	21					
油 圧 装 置	22	作動油タンク	*油圧、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	
	23	フィルター	油圧、傾斜目詰まり、油漏れ	目視	✓	
	24	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、聴診	✓	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、聴診、テスト	✓	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、聴診、テスト	✓	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮缸(沈下量)、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、ダイヤル	✓	
	28	方向制御弁(バケットロック弁)	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓	
	29	圧力制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	30	流量制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	31	逆止め弁	作動、油漏れ、損傷	目視、操作	✓	
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓	
	33	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、聴診	✓	
	34					

証明番号 発行日	R6年7月18日	定自検 検査No.	15/224
証明番号 発行No.	7-50	特自検 検査No.	1032437

3年間保存

G5-120

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容							
操作	35	a 操作レバー	ストローブ、おた	目視、操作、スケール	✓								
	b		起伏・旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	操作	✓								
安全装置・車体関係等	36												
	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、シール劣化、取付	目視、スケール、探傷器	✓								
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓								
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*モーター・感度、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓								
	40	旋回減速機	異音、異常発熱、油圧、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓								
	41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓								
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓								
	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのガタ・破損	目視、操作	✓								
	44	カウンターウエイト	取付	目視、スケール、トルクレンチ	✓								
	45	座席（調整機構、シート、シートベルト）	作動、損傷、取付	目視、操作	✓								
	46	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓								
	47	a 表示板（注意銘板）	損傷、取付	目視	✓								
	b	定格荷重表示（銘板・標記）											
	48	灯火装置、音響器、方向指示器 遮断器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓								
49	計器類	作動	目視	✓									
50	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影、取付	目視	—	—								
51	給油脂	給油状態、自動給油装置作動	目視、操作	—	—								
52					✓	L							
クレーン装置	53		作動、エンジン回転（1670 min ⁻¹ ）	目視、操作、回転計	✓								
	54	クレーンモード切替スイッチ	旋回速度（1回転6秒）	目視、タイマー	✓								
	55		外部表示灯	目視、操作	✓								
	56	水障器	損傷、汚れ、取付	目視	✓								
	57	落下防止逆止め弁（ブーム、アーム）	損傷、油漏れ、汚れ、取付	目視	✓								
	58	作業装置	フック	摩耗、変形	目視、スケール	✓							
	59		フックブロック	き裂、損傷	目視、触診、探傷器	✓							
	60			軸受部のガタ、円滑性	目視、触診	✓							
	61			ピン、キープレートのき裂、摩耗、損傷、取付	目視、操作、探傷器	✓							
	62			止めねじの取付	目視、操作	✓							
	63			外れ止め装置の変形、損傷、機能、取付	目視、操作	✓							
	64			格納	目視、操作	✓							
	65			給油脂	目視、操作	—	✓	L					
	66	安全装置		損傷	目視	✓							
	67		角度検出器（ブーム、アーム）	レバーの変形・取付	目視	✓							
	68			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓							
	69		荷重検出器	損傷、油漏れ	目視	✓							
	70			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓							
	71		荷重計	作動、損傷、表示板の汚れ	目視、操作	✓							
72	作業半径表示			目視、操作	✓								
73	配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付			目視	✓								
74	超伏能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診		✓									
75	荷重試験	超伏ブレーキ能力、保持機能	目視、操作	✓									
76		旋回能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓									
77		旋回ブレーキ能力、減速性、保持機能	目視、操作	✓									
78		警報精度、表示値	目視、操作、聴診	✓									
79													
総合	80	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、触診	✓								
排ガス装置	81	**一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の破損・損傷、排気温度警告装置の配線破損・損傷、 排ガス減少装置のホース・パイプの破損・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓								
要請	別紙 様式SR-ZC-03等に事業者への要請等及び補修措置を記載			次回定期自主検査・特定自主検査はR7年7月									
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付いた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. 符号が太字の項目は、クレーン部分のみに係る定期自主検査項目である。 6. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は両指針のみの検査項目である。				記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
	×	⊗	△	A		T	C	L	—				

事業者への要請等及び補修措置

曆明冊 26年7月18日

定期自主 標章No.	15/224
---------------	--------

3 年 間 保 存

定期(特定)自主検査記録表

證明書 發行No.	7-50
--------------	------

特自檢 標章No.	1032 737
--------------	----------

[illegible]